



パナソニックが架空データ？！

__西日本防災システム

2020 06 12

NBS 119

パナソニックが共同住宅向けインターホン(P型3級受信機)の一部製品について、架空の審査データを業界団体に提出していたことが、分かったそうです。マンションなどの室外に設置される警報装置付き戸外表示器で、火災が発生した際に知らせる警報音の音圧を実際には測定せずに、偽って報告していたようです。

2005年からの約15年間で**2142**件の不正があったそうです。

製品の性能に問題はないとしていますますが、それで良いんですか？

音圧が確保されていれば良いのですが、そのまま何事も無かったかのように過ぎ去るのですか？

もし万が一、音圧が低ければ かなりの問題に発展する恐れも！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<https://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

